

# SKFA 2019 フジパンCUP 第2回 四国U-12サッカー大会

## 大会要項

- 1 大会名称 SKFA 2019 フジパンCUP 第2回 四国U-12サッカー大会
- 2 主 催 一般社団法人 四国サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人 徳島県サッカー協会
- 4 特別協賛 フジパングループ本社株式会社
- 5 協 賛 株式会社 モルテン
- 6 後 援 四国放送 徳島新聞社  
西日本放送 四国新聞社 南海放送 愛媛新聞社 高知放送 高知新聞社
- 7 期 日 2019年9月7日（土）・8日（日） 開会式 9月7日 10:00
- 8 会 場 徳島市球技場  
徳島市入田町安都真220番地 電話：088-644-1888
- 9 参加資格 1) 2019年度に（公財）日本サッカー協会に加盟登録している第4種のチームであること。  
※準加盟チームを含む。（公財）日本サッカー協会の選手証を持参すること。
- 2) 各県予選を勝ち抜いた12チーム（各県代表3チーム）。  
選手は、各県の予選大会で登録したチームでのみ、本大会への参加を認める。  
※予選大会後にチームを移籍し、本大会へ参加することは認めない。
- 3) 原則としてチームの編成は、引率指導者4名以内、選手16名以内とする。
- 4) 引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認コーチ資格（D級以上）を有すること。
- 5) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- 6) スポーツ安全保険に加入していること。

- 10 競技方法 1) 【予選リーグ】1グループ3チームによるリーグ戦（4グループ）  
グループA：高知県1位・愛媛県2位・香川県3位  
グループB：徳島県1位・高知県2位・愛媛県3位  
グループC：香川県1位・徳島県2位・高知県3位  
グループD：愛媛県1位・香川県2位・徳島県3位  
【決勝トーナメント】各グループ1位4チームによるトーナメント戦を行う。  
同様に2位グループ、3位グループのトーナメント戦を行い、1位～12位までの順位を決定する。
- 2) 1. 試合時間は40分（前後半20分）とする。  
2. インターバル：5分以内  
3. 勝敗の決しない場合、予選リーグは引き分けとする。決勝トーナメントは、PK方式（3人ずつ）により勝敗を決定する。ただし、決勝戦のみ10分（前後半5分）の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。  
4. 予選リーグの順位決定は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。  
勝ち点は、勝ち：3点 引き分け：1点 負け：0点 とする。

ただし、勝ち点が同じ場合は、得失点差・総得点・当該チーム間の対戦結果・抽選の順により順位を決定する。

- 1.1 競技会規定
- 1) 大会実施年度の最新版「8人制サッカー競技規則」（（公財）日本サッカー協会）により実施するが、細則については、大会実施委員会決定の要項によるものとする。
  - 2) ボールは、少年用4号球を使用する。決勝のみマルチボールで行う。
  - 3) 競技者の数：8名（8名に満たない場合は試合を行わず、対戦記録は抹消されオープン参加扱いとする。試合中に怪我などにより8名に満たなくなった場合は試合は続行されるが、6名に満たなくなった場合、試合は再開されない。）
  - 4) ベンチ入りするチーム役員の数：2名以上3名以下とし、必ずJFA公認コーチの有資格者が1名以上ベンチに入らなければならない。
  - 5) ベンチに入ることができる交代要員は8名以内とする。
  - 6) 審判員は、各県からの派遣により担当する。参加チームに審判の割り当てではない。
  - 7) テクニカルエリアを設置する。
  - 8) テクニカルエリアからのコーチングは1名のみとする。テクニカルエリア内にいる役員（監督・コーチ・スタッフ等）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後、再度何れかの役員が同様の行為をした場合は、主審の判断によりその役員を退席処分とし、それ以降のテクニカルエリアからのコーチングは不可とする。
  - 9) 交代の手続き
    1. 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
    2. 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
    3. 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
    4. 交代は、主審の承認を得る必要はない。
    5. ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
  - ※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れても良い。
  - 10) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために、主審が許可した場合のみ、最大2名のスタッフがピッチへの入場を許可される。
  - 11) 競技者が退場を命じられた場合、該当チームは速やかに交代要員の中から競技者を補充しなければならない。常に8人でプレーすることを基本とする。
  - 12) 退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置は、本大会の規律委員会の協議により決定し通知する。
  - 13) 警告の累積が2つとなった競技者は、次の1試合に出場できない。
  - 14) 警告の累積、出場停止処分は、リーグ戦からトーナメント戦へ持ち越しする。
  - 15) WBGTの数値によって、飲水タイムやCoolingBreakを採用する。
  - 16) アディショナルタイムの表示：決勝のみ実施
  - 17) 競技場：天然芝もしくは、人工芝のグラウンドを使用する。

- 18) 1. ピッチサイズ：縦68m、横50m
  2. ペナルティーエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角に12m
  3. ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角に4m
  4. センターサークル：半径7m
  5. ペナルティーマーク：8m
  6. ペナルティーアーク：7m
  7. コーナーキック、フリーキック時の壁との距離：7m
  8. ゴール：ゴールの内のり 縦2.15m、横5m
- 19) グリーンカードの導入
  - 20) 試合中のアップはボールの使用を禁止する。ベンチ後方またはベンチサイドの空きスペースを利用して下さい。
  - 21) マッチコーディネーションミーティング（MCM）
    1. 試合開始予定時刻の30分前に、本部にてMCMを行いますので、メンバー表を持参してください。（運営・両チーム・審判員）
    2. 初日の第1試合のMCMは、監督会議の後に実施します。

- 1 2 ユニフォーム 1) 参加チームは、（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に従い、正副の異なる色彩の2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス、GK共）を登録し会場へ持参すること。
- 2) 選手は、参加申込書に登録した番号を付けること。
1. GK⇒FP：ゲーム使用と同色のユニフォーム（同一番号）を着用。
  2. FP⇒GK：ゲームに不使用色のユニフォーム（同一番号）を着用。
- 3) ユニフォームへの広告表示は、JFAの承認を得たものでなければ使用できない。  
また、レプリカユニフォームは使用できない。
- 4) 競技者のビブス着用は認めない。控え選手は、ビブス又は競技者と区別の付く上着を着用しなければならない。
- ※ ユニフォームが準備できないチームは、本大会へ参加できない。

- 1 3 表彰
- |     |                                      |
|-----|--------------------------------------|
| 優勝  | ：賞状（フジパン、四国協会）、トロフィー（フジパン）、メダル（フジパン） |
| 準優勝 | ：賞状（フジパン、四国協会）、盾（フジパン）、メダル（フジパン）     |
| 第三位 | ：賞状（フジパン、四国協会）、盾（フジパン）、メダル（フジパン）     |

- 1 4 組み合わせ 別紙参照

- 1 5 監督会議 2019年9月7日（土） 9:30～ 大会本部にて

## 1.6 参加申込み 1) 【参加チーム】

大会エントリーは、KICKOFFサイト：「大会（大会への参加申し込み）」より行ってください。**8月7日（水）締め切り。**